

F02D 燃焼機関の制御（車両速度を自動的に制御する車両付属品であって、単一のサブユニットのみに作用するもの B 6 0 K 3 1 / 0 0 ; 異なる種類又は異なる機能の車両用サブユニットの関連制御、特定の単一のサブユニットの制御に関するものではない、特定の目的のための道路上の車両の運転制御システム B 6 0 W) [2 0 0 6 . 0 1]

注

注 [4]

1 . このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる：

・“ 燃料噴射 ” とは可燃性物質を、その背後で連続的または周期的に作動する圧力源、例 . ポンプ、によってある空間、例 . シリンダ、に導入することを意味する；

・“ 過給 ” とは圧力源、例 . ポンプ、によって圧縮された燃焼空気を動作空間、例 . シリンダ、に供給することを意味する。

2 . クラス F 0 1 の前の注に注意すること。

3 . このサブクラスにおいては、制御装置の電氣的な観点に特徴があるものはグループ 4 1 / 0 0 から 4 5 / 0 0 に分類される。

サブクラス内の索引

サブクラス内の索引

燃焼機関の制御または調整一般

機関の運転中に作動することを特徴とするもの

噴射に関するもの：一般；低圧；その他の手段 1/00;3/00;7/00
空気または混合気の吸入または排出を絞ることによるもの

..... 9/00

弁の作動周期に関するもの；圧縮比を変化させるもの

..... 13/00;15/00

シリンダの作動の停止、機関を不動作または無負荷状態とするもの

..... 17/00

燃料または燃焼空気の配分に関するもので他に分類されないもの

..... 33/00

複数の相伴った機能に関するもので他に分類されないもの

..... 37/00

操作開始手段または駆動手段を特徴とするもの

操作開始が自動でないもの、例 . オペレータによるもの 11/00
速度検出の調速機によるか、または内部もしくは外部状態による起動で他に分類されないもの

..... 31/00;35/00

プログラム制御

..... 28/00

特殊な機関の制御

燃料を特徴とする機関；使用された燃焼媒質の使用を特徴とする機関；過給を特徴とする機関のためのもの

..... 19/00;21/00;23/00

協働して作動する機関；逆転可能な機関；車両または特殊な装置を駆動する機関

..... 25/00;27/00;29/00

その他の制御

非電氣的なもの

..... 39/00

電氣的なもの

..... 41/00-45/00

燃料噴射の制御、例 . 調整

1/00 燃料噴射ポンプの制御、例 . 高圧噴射型の

制御（F 0 2 D 3 / 0 0 が優先）[2]

1/02 ・ 噴射時期の調整だけに限定されないもの、例 . 燃料分配量の変更

1/04 ・ ・ 機関速度に応じる機械的手段によるもの、例 . 遠心調速機を使用するもの（F 0 2 D 1 / 0 8 が優先）

1/06 ・ ・ 機関の動作流体の圧力に応じる手段によるもの（F 0 2 D 1 / 0 8 が優先）

1/08 ・ ・ ポンプ制御部への制御信号の伝達、例 . 動力付きまたは補助動力付きのもの

1/10 ・ ・ ・ 機械式のもの

1/12 ・ ・ ・ 機械式でないもの、例 . 液圧式

1/14 ・ ・ ・ ・ 空気圧式

1/16 ・ 噴射時期の調整（F 0 2 D 1 / 0 2 が優先）

1/18 ・ ・ 制御信号伝達用の機械的でない手段をもつもの；制御信号の増幅装置をもつもの

3/00 低圧燃料噴射、すなわち低圧力で噴射された燃料を含んだ燃料-空気混合気が大部分機関の圧縮行程で圧縮されるものの制御で、噴射ポンプのみの制御によるもの以外の制御 [2 0 0 6 . 0 1]

注

制御装置または系が低圧燃料噴射装置の一部を形成する場合はグループ F 0 2 M 6 9 / 0 0 に分類される [5]

3/02 ・ 連続的な噴射または噴射ノズル上流での連続的な流れを有するもの [2]

3/04 ・ 燃料の噴射および気化の制御、例 . 両者が選択的に可能な装置の制御

7/00 その他の非電氣的な燃料噴射の制御 [4]

7/02 ・ 圧縮空気によって燃料が噴射される燃料噴射の制御

9/00 空気の、または燃料および空気の吸入管または排気管を絞ることによる機関の制御

9/02 ・ 吸気管に関するもの（導管中の絞り弁、またはその配置 F 0 2 D 9 / 0 8 ）

9/04 ・ 排気管に関するもの（導管中の絞り弁、またはその配置 F 0 2 D 9 / 0 8 ）

9/06 ・ ・ 排気ブレーキ

9/08 ・ 特に上記の制御に適用した絞り弁；そのような弁の導管中における配置 [2 0 0 6 . 0 1]

9/10 ・ ・ 回転軸上に支持された弁板のあるもの

9/12 ・ ・ 滑動可能に支持された弁部材のあるもの；導管の長手方向に可動な弁部材のあるもの

9/14 ・ ・ ・ 導管を横断する方向に滑動する部材

9/16 ・ ・ ・ 回転式の部材

9/18 ・ ・ 弾性弁部材のあるもの

11/00 自動式でない機関制御操作開始手段、例 .

	オペレータによる操作開始手段のための構成または適用（特に逆転のためのもの F 0 2 D 2 7 / 0 0 ）[2 0 0 6 . 0 1]		機関を除いた機関に特有のもの
11/02	・手、足等、オペレータにより制御される操作開始手段で特徴づけられるもの[5]	19/08	・同時に 2 種以上の燃料を使用するもの（ F 0 2 D 1 9 / 1 2 が優先）
11/04	・機械的制御機構で特徴づけられるもの(F 0 2 D 1 1 / 0 6 が優先) [2 0 0 6 . 0 1]	19/10	・主燃料が気体である圧縮点火機関に特有のもの
11/06	・非機械的制御機構，例．流体式制御機構，または動力付きあるいは補助動力付きの制御機構で特徴づけられるもの [5]	19/12	・燃料でない物質またはアンチロック剤，例．アンチロック性燃料，を添加して作動する機関に特有のもの [2 0 0 6 . 0 1]
11/08	・空気圧式のもの [5]	21/00	空気中のものでない酸素またはその他の燃料でない気体が供給されることを特徴とする機関の制御
11/10	・電気式のもの [5]	21/02	・酸素が供給される機関に特有のもの
13/00	吸気または排気弁の作動特性，例．タイミング，の変更による機関出力の制御 [2 0 0 6 . 0 1]	21/04	・密閉回路または準密閉回路で排気ガスが循環するもの
13/02	・機関運転中のもの	21/06	・燃焼空気に他の燃料でない気体が添加される機関に特有のもの
13/04	・機関をブレーキとして使うもの	21/08	・機関の排気ガスが添加されるもの [2 0 0 6 . 0 1]
13/06	・シリンダを休止させるもの	21/10	・燃料 - 空気混合気に 2 次空気が添加されるもの [2 0 0 6 . 0 1]
13/08	・機関を不作動または無負荷状態とするもの	23/00	過給されることを特徴とする機関の制御
15/00	圧縮比を変化させるもの [2 0 0 6 . 0 1]	23/02	・燃料噴射形の機関
15/02	・ピストン行程の変更または変位によるもの	25/00	複数の協働して作動する機関の制御
15/04	・ピストン行程を変化させないで圧縮空間容積を変更するもの	25/02	・機関速度を同期させるもの
17/00	個々のシリンダを休止させて機関を制御するもの；機関を不作動または無負荷状態とするもの（吸気または排気弁の作動特性を変更して機関を制御または不作動の状態とするもの F 0 2 D 1 3 / 0 0 ）	25/04	・機関休止によるもの
17/02	・作動休止（多機関配列における機関の休止 F 0 2 D 2 5 / 0 4 ）	27/00	逆転可能なことを特徴とする機関の制御
17/04	・機関を不作動または無負荷状態とするもの，例．異常状態に基づくもの（潤滑状態によるもの F 0 1 M 1 / 2 2 ；冷却状態によるもの F 0 1 P 5 / 1 4 ）	27/02	・設定された作動を行なうもの [2 0 0 6 . 0 1]
<u>特殊な形式の機関または特殊な用途の機関に特有の制御</u>		28/00	機関のプログラム制御 [2 0 0 6 . 0 1]
19/00	液体でない燃料，複数の燃料または可燃性混合物に添加された燃料でない物質を使用することを特徴とする機関の制御（燃料でない物質で気体状のもの F 0 2 D 2 1 / 0 0 ）	29/00	機関の作動に不可欠な部品または補機以外の装置であって機関により駆動されるものに特有な制御，例．機関外からの信号による機関の制御 [2]
19/02	・気体燃料で作動する機関に特有のもの [2 0 0 6 . 0 1]	29/02	・車両を駆動する機関に特有のもの；可変ピッチのプロペラを駆動する機関に特有のもの [2]
19/04	・固体燃料，例．微粉炭，で作動する機関に特有なもの	29/04	・ポンプ駆動の機関に特有のもの
19/06	・2 種以上の燃料によって作動する機関，例．軽油および重油燃料を交代使用できるもの，であって消費燃料を特定しない	29/06	・発電機駆動の機関に特有のもの
		<u>その他の非電氣的な燃焼機関の制御 [4]</u>	
		31/00	非電氣的な速度検出のガバナーを燃焼機関の制御に使用するもので他に分類されないもの
		33/00	燃料または燃焼空気の配分の非電氣的な制御で他に分類されないもの
		33/02	・燃焼空気の配分
		35/00	機関の外部または内部状態による機関の非電氣的な制御で他に分類されないもの
		35/02	・内部状態によるもの
		37/00	機関の複数の作用の結合的で非電氣的な制御で他に分類されないもの

- 37/02 ・点火作用をその中に含むもの[2 0 0 6 . 0 1]
- 39/00 その他の非電氣的制御[4]
- 39/02 ・4 サイクル機関のためのもの
- 39/04 ・4 サイクル以外のサイクル, 例. 2 サイクル, の機関のためのもの
- 39/06 ・燃料が大部分圧縮行程の終りに加えられる機関のためのもの
- 39/08 ・燃料が大部分圧縮行程の前に加えられる機関のためのもの
- 39/10 ・自由ピストン機関のためのもの; 回転する主軸のない機関のためのもの

燃焼機関の電氣的制御[4]

注

(1)グループ4 1 / 0 0 ~ 4 5 / 0 0 は, 電氣的制御装置の電氣的な観点を含む。[6]

(2)グループ4 1 / 0 0 ~ 4 5 / 0 0 は以下を含むしない。[6]

電氣的制御装置の非電氣的な観点は, グループ1 / 0 0 から3 9 / 0 0 またはサブクラスF 0 2 Mに包含する。[6]

電氣的制御装置の電氣的および非電氣的な観点, これらは, グループ1 / 0 0 から3 9 / 0 0 またはサブクラスF 0 2 Mに包含する。[4 , 6]

- 41/00 燃焼可能な混合気またはその成分の供給の電氣的制御(F 0 2 D 4 3 / 0 0 が優先)[4]
- 41/02 ・制御信号を発生する回路装置[4]
- 41/04 ・・特定の運転状態に対応する補正の導入(F 0 2 D 4 1 / 1 4 が優先)[4]
- 41/06 ・・・機関の始動または暖機運転のためのもの[4]
- 41/08 ・・・アイドリングのためのもの(F 0 2 D 4 1 / 0 6 , F 0 2 D 4 1 / 1 6 が優先)[4]
- 41/10 ・・・加速のためのもの[4]
- 41/12 ・・・減速のためのもの[4]
- 41/14 ・・閉ループ補正を導入するもの[4]
- 41/16 ・・・アイドリングのためのもの[4]
- 41/18 ・・吸気量の測定によるもの[2 0 0 6 . 0 1]
- 41/20 ・出力回路, 例. 指令コイルの電流の制御のためのもの[2 0 0 6 . 0 1]
- 41/22 ・異常状態のための安全装置または表示装置[4]
- 41/24 ・デジタル手段の使用を特徴とするもの[4]
- 41/26 ・・コンピュータ, 例. マイクロプロセッサ, を使用するもの[4]
- 41/28 ・・・インターフェイス回路[4]
- 41/30 ・燃料の噴射を制御するもの[4]
- 41/32 ・・低圧型のもの[4]
- 41/34 ・・・噴射時期または噴射時間を制御する

- 手段をもつもの[2 0 0 6 . 0 1]
- 41/36 ・・・配電を制御する手段をもつもの[2 0 0 6 . 0 1]
- 41/38 ・・高圧型のもの[4]
- 41/40 ・・・噴射時期または噴射時間を制御する手段をもつもの[4]
- 43/00 2 つ以上の機能, 例. 点火, 燃料 空気の混合, 再循環, 過給または排気ガス処理, の結合した電氣的制御[2 0 0 6 . 0 1]
- 43/02 ・アナログ手段のみを用いるもの[4]
- 43/04 ・デジタル手段のみを用いるもの[4]
- 45/00 グループF 0 2 D 4 1 / 0 0 ~ F 0 2 D 4 3 / 0 0 に分類されない電氣的制御[2 0 0 6 . 0 1]